

平成 20 年度社会福祉法人こうほうえん事業報告書【法 人】

1. トップメッセージ

理事長 廣江 研

ご挨拶

平素より、社会福祉法人こうほうえんの事業についてご理解ご協力を頂きまして、誠に有難うございます。

今年度は、8月に第6回日本臨床医療福祉学会を米子の地で行いました。2日間にわたり、1200人の参加者のもと招待講演、特別講演を含めた137題の発表を頂き、盛況のうちに開催することができました。当法人よりも、23題エントリーを行い、日ごろの研究成果を大いに発表いたしました。

1月にはインドネシアより研修生として男女一名ずつやってきました。二人とも日本語を話すことは、問題ありませんが、記録等については課題が残っています。また、3年後の介護福祉士の試験についても準備をしなければなりません。少子高齢化が進み、専門学校の介護科が定員割れを起こす中、貴重な人財として日本人と同様の活躍を期待しています。来年度には、フィリピンからの研修生の受け入れを予定しており、すこしずつ多国籍な組織になりつつあります。

また、3月には、東京都品川区西大井に『ヘルスケアタウンにしおおい』として42室の高齢者優良賃貸住宅として『ケアホーム西大井こうほうえん』、100名定員の保育園『キッズタウンにしおおい』および介護予防拠点として『西大井いきいきセンター』の整備をいたしました。この施設は、廃校となった小学校の建物を出来る限り利用した建物となっています。地域の皆様が小学校として通った愛着のある建物を大切に、2年前に開設した東京都北区のうきま幸朋苑とあわせて、東京都での新たな介護、保育像を模索していきたいと思えます。

開設4年目を迎えた錦海リハビリテーション病院も、その名が地域に浸透しはじめ、さらに充実したスタッフをそろえて、365日体制のリハビリテーションを実施し高い在宅復帰率を維持するなど着実に成果を出しています。

今年4月、介護報酬の改定が行われました。過去2回は、いずれもマイナス改定でしたが、今回は初めてプラスの改定となりました。職員の処遇改善や老朽化した設備の更新を行いつつ、4月から入社した74名の新職員を加えた全職員でより一層地域に密着したサービスの充実に努めてまいります。

本年も引き続き、ご支援、ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

2. 平成 20 年度トピックス

ヘルスケアタウンにしおおい 開設

高齢者向け優良賃貸住宅 42室

(全室 特定施設入居者生活介護)

キッズタウン西大井 保育所 100名

(高齢者福祉センター、介護予防拠点)

第6回日本臨床医療福祉学会 主催

開催日 平成20年8月29日(金)、30日(土)

開場 米子市文化ホール・米子コンベンションホール

テーマ 医療と福祉のあらたな架け橋の構築をめざして～真のシームレスケアの実現～

1日目 市民公開講座 参加者 623名

2日目 学会 発表(講演)は一般演題137題(うち、こうほうえん23題)

インドネシア介護士受け入れ

日本・インドネシア経済連携協定(EPA)に基づく受け入れ。

日本全体で56名を受け入れ。当法人では男女1名ずつの2名を受け入れ。

平成20年度社会福祉推進事業

イ)大規模法人の教育システム提供による4小規模法人との相互研修と教育システムによる共育事業。

安来市の4法人へのTV会議等研修制度提供

ロ)介護現場における「気づき」の誘発と共有 - 介護現場のノウハウとITとの融合

連携先 慶應義塾大学との共同開発
 コンプライアンスの遵守とガバナンスの確立（法人の組織、機構の確立）
 法人本部組織の見直し

戦略性を考慮し、担当すべき業務を明確にした。

在宅事業戦略を推し進めるために在宅事業本部を新設

第12回 こうほうえん研究発表会

開催日 平成21年3月21日（土）

開場 米子コンベンションホール

演題 116題 参加者 478人

3. 当該年度実施事業

(1) 法人の運営

理事会、評議員会の開催

平成20年5月24日（評議員会同日開催）、平成20年7月17日、平成20年9月30日、平成20年11月19日、平成21年1月22日、平成21年3月28日（評議員会同日開催）

拡大エリア代表者、エリア代表者会議の開催

- ・経営会議（毎月）
- ・エリア代表者会議（5月、6月、8月、9月、11月、12月、2月、3月）
- ・拡大エリア代表者会議（4月、7月、10月、1月）

各種委員会の開催

- ・省エネ省資源委員会（毎月）
- ・ISO統括委員会（毎月）
- ・施設リハビリ検討会（毎月）
- ・生活介護支援委員会（毎月）
- ・エルダー会（毎月）
- ・リスクマネジメント委員会（毎月）
- ・経営会議（毎月）
- ・コンピュータ委員会（毎月）
- ・ふれあいの橋の会（各エリア 毎月）
- ・ステップアップ委員会（各部門毎に1~4ヶ月に1回）
- ・福祉サービス苦情解決第三者委員会（3ヶ月に1回）

(2) 法人の教育研修実施状況

平成20年度教育研修計画と実績

施設内全体 階層別、新人、中途、月例、在宅通所系研修は40回

総参加数約延べ4655名

外部研修参加者 51研修 総参加数約延べ 225名

海外研修 デンマーク 4名・アメリカ 4名

第12回 こうほうえん研究発表会 演題116 参加者478名

外部研究発表・論文発表実績

- ・第19回全国老健大会（京都） 12名
- ・小規模多機能ケア全国セミナー 1名
- ・リハビリテーション・ケア合同研究大会 1名
- ・第9回日本認知症ケア学会 3名
- ・DCMフォローアップ研修 1名
- ・鳥取県福祉研究学会発表 3名
- ・第6回日本臨床医療福祉学会 23名
- ・DCM 10箇所

書籍、雑誌、新聞への投稿、掲載実績

| 出版名 | 月・号 | 投稿者 | 出版名 | 月・号 | 投稿者 |
|--------|----------|------|--------|----------|------|
| Wam | H20.4月 | 廣江 研 | 医療タイムス | H21.1.26 | 廣江 研 |
| 医療タイムス | H20.4.14 | 廣江 研 | 医療タイムス | H21.2.2 | 廣江 研 |

| | | | | | |
|----------------|-----------|--------|---------------|----------------------|---------------|
| おはよう21 | 5-May-08 | 廣江 研 | 山陰中央新報 | H21.2.23 | 廣江 研 |
| 医療タイムス | H20.6.16 | 廣江 研 | 最新医療経営 | H21.3月 | 廣江 研 |
| 月刊シニアビジネスマーケット | No48H20.7 | 廣江 研 | 医療タイムス | H21.2.23 | 廣江 研 |
| 日本海新聞 | H20.9.22 | 廣江 研 | Wam | H21.3月 | 廣江 研 |
| 別冊サロン | H20- | 廣江 研 | 経営協 | H21.3月 | 廣江 研 |
| 経営協 | H20.10月 | 廣江 研 | 理学療 | H20.4月 | 今田 健 |
| H0Teye | H20-春 | 赤松 由美子 | 地域リハビリテーション | H21.1 | 廣江 健 竹内 茂伸 |
| 老健 | H20.9月 | 小倉 久美子 | ふれあいケア | H21.1 | うきま幸朋苑 |
| 日本海新聞 | H20.9.27 | 香川 由美 | 日本海新聞 | H21.2.15 | 西大井紹介 |
| 讀賣新聞 | H20.9.28 | 谷口 佑介 | 日本海新聞 | H21.2.23 | なんぶ幸朋苑 |
| 月刊福祉 | H20.10月 | 永田 壽子 | 医療タイムス | H21.2.23 | 西大井紹介 |
| 日本海新聞 | H20.11.16 | 北山 朋宏 | 臨床老年看護 | H21.3月 | 山本 奈津江 |
| 日本海・山陰中央新報 | H20.11.13 | さかい幸朋苑 | 日本海・山陰中央新報・讀賣 | H21.1.28 H21.1.30 | よなご幸朋苑 |

第三者評価受審と報告会実施状況

| |
|--|
| <p>受審 さかい老健、新さかい特養 平成20年3月24日から3月29日まで 評価結果報告会 7月30日 会場 ナマステホール 参加者 81名 受審 キッズタウン24かみごとう 平成21年1月7日~9日 評価結果報告会 平成21年6月18日予定</p> |
|--|

外部評価受審状況

| |
|---|
| <p>受審 10箇所 各グループホーム、小規模多機能型施設 受審日 9月17日~3ヶ月間に実施 ホームページ公表</p> |
|---|

(3) 人財状況

平成20年度採用実績

[新規採用者]

| 職種 | 本部採用者 | | | 東京採用者 | | | 合計 |
|----|-------|----|-----|-------|-----|-----|-----|
| | 一般 | 高卒 | 小計 | うきま | 西大井 | 小計 | |
| 合計 | 37人 | 6人 | 43人 | 14人 | 17人 | 31人 | 74人 |

[中途採用者]

| 職種 | 本部採用者 | | | エリア採用者 | | | | 合計 |
|----|-------|-----|------|--------|-----|-----|-----|------|
| | 境港・米子 | 病院 | 小計 | いなば | うきま | 西大井 | 小計 | |
| 合計 | 103人 | 19人 | 122人 | 11人 | 26人 | 38人 | 75人 | 197人 |

職員状況

| | |
|-----------|--------|
| 平成21年3月現在 | 1,545人 |
|-----------|--------|

外部研修講師派遣

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 平成20年度厚生労働省事業「認知症ケアの発展的評価のための評価員派遣システムに関する調査研究」事業メンバーとして、DCM実施(大阪、島根)事業報告書作成・平成20年度厚生労働省事業「大腿骨骨折予防」事業メンバーとして参画 鳥取大学医学部臨床教授・ヘルパー研修講師(高等技術専門校、シルバー人材センター、知的障害者ヘルパー研修)・家族介護教室、健康教室・鳥取県認知症介護実務者研修講師・全国経営協セミナー講師・松江総合医療専門学校、米子YMCA医療福祉専門学校 非常勤講師・全国ユニットケア講師 他 |
|---|

外部役職就任状況

| | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・全国社会福祉施設経営者協議会常任協議会、介護保険事業経営委員長 ・日本経団連、社会福祉懇談会 副会長 ・これからの福祉と医療を实践する会 会長 ・日本臨床医療福祉従事者協議会 理事 ・日本認知症ケア学会評議員 ・厚生労働省 専門介護福祉士のあり方研究会 委員 ・日本の福祉を考える会 会長 ・介護労働安全センター介護労働実態調査検討委員会委員 ・米子市介護保険事業計画策定委員会委員 ・全国青年経営者会 副会長 ・鳥取県社会福祉施設経営者協議会 理事 ・鳥取県看護協会推進委員会 ・鳥取県老人保健施設協会 副会長 ・厚生労働省 社会保険事務局保健指導看護師 ・鳥取大学医学部 臨床教授 | 他 |
|---|---|

(4) 地域貢献

実習受け入れ実績

| |
|--------------|
| 延べ人数 4,422 名 |
|--------------|

ボランティア受け入れ実績

| |
|--------------|
| 延べ人数 5,275 名 |
|--------------|

見学受け入れ実績

| |
|--------------|
| 延べ人数 1,362 名 |
|--------------|

ボランティア参加実績

| |
|---|
| 小学校グラウンド芝生化協力、地域一斉清掃参加、地区敬老会参加、地区祭り参加、公民館バザー役員参加、市福祉文化祭、『環境・防災部会設立のためのボランティア研修会』、地域清掃活動、小学生通学見守り、ベルマーク等収集活動、地区消防団参加、鳥取砂丘一斉清掃、小学校資源回収、神社祭り運営、他 |
|---|

利用者負担減免実績

| | 福社会計 | 老健会計 | 公益事業会計 | 病院会計 | 合計 |
|------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|
| 20年度 | 23,156 千円 | 9,211 千円 | 39,022 千円 | 10,929 千円 | 82,318 千円 |
| 前年比 | 465 千円 | 2,684 千円 | 548 千円 | 411 千円 | 2,356 千円 |
| 19年度 | 23,621 千円 | 6,527 千円 | 38,474 千円 | 11,340 千円 | 79,962 千円 |